

新規受注について

この度、田中精密工業株式会社(本社:富山県富山市、代表取締役社長執行役員:金森俊幸、以下「当社」)とタイ国における当社子会社 TANAKA PRECISION(THAILAND)Co.,Ltd. (タナカ・プレシジョン(タイランド)カンパニーリミテッド、以下「当社子会社」)は次の新規受注をいたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 日本

当社は米国向け V6 車種のエンジン部品(動弁系部品)製造を受注し、現在、2022年1月量産開始に向けて生産準備を行っております。売上高規模は年約20億円を見込み、婦中工場と水橋工場に製造関連設備投資として12億円を計画しております。この製品は、弊社が今まで蓄積してきた技術を基に完成車メーカーと共同開発を行ってまいりました新機構となるエンジンバルブを開閉させる部品で、精度・信頼性・耐久性が求められる重要部品であり、燃費改善に大きく貢献します。



また、このガソリンエンジンの部品とは別に、車載の新規発電用エンジン部品を1点、電動化領域のアルミ部品を2点を受注しており、順次能力拡大も計画しております。売上規模は合わせて14億円を見込んでおり、その投資額は、呉羽工場と水橋工場に合わせて7億円を計画しております。

2. タイ

当社子会社はアセアン向け小型SUV車種のエンジン部品(動弁系部品)製造を受注し、現在、2021年10月量産開始に向けて生産準備を行っております。売上高規模は年約52百万パーツ(約1.7億円)を見込み、製造関連設備投資として35百万パーツ(約1.1億円)を計画しております。



当社グループは、これら既存事業での受注獲得により収益基盤を強化しつつ、自動車の電動化を始めとしたサステナブルな社会実現への貢献を目指し、新規事業展開への資源配分を拡大して参ります。

以上